平成26年度（第69回）文化庁芸術祭主催　国立文楽劇場開場30周年記念

平成26年文楽11月公演 配役表（大阪国立文楽劇場）

11月1日（土）～24日（月休）　※13日（木）は休演。

＊演目の入替はございません。
＊ダブルキャストの前半は十一月一日（土）～十二日（水）、後半は十一月十四日（金）～二十四日（月休）

第一部　午前11時開演（午後3時30分終演予定）

双蝶々曲輪日記

堀江相撲場の段
長五郎　松香大夫
長吉　芳穂大夫
團　吾

大宝寺町米屋の段
口　希大夫　前
（清　靖大夫　後）
丈

奥　津駒大夫
寛治

難波裏喧嘩の段
郷左衛門　長五郎　津國大夫
有右衛門　始大夫
吾妻　南都大夫
与五郎　咲寿大夫
長吉　小住大夫
喜一朗

橋本の段
切　嶋大夫
錦糸

八幡里引窓の段
中　文字久大夫
清友

切　咲大夫
燕三

濡髪長五郎　玉也
茶屋亭主　玉彦
放駒長吉　幸助
お関　勘弥
姉　亀次
下駄の市　紫郎
野手の三　簑昇郎
同行六兵衛　文次郎
尼妙林　文哉
平岡郷左衛門　玉誉
三原有右衛門　文司
山崎与五郎　清輔郎
藤屋吾妻　一臣
嫁お照　紋十郎
下女およし　勘秀
駕籠舁甚兵衛　紋女
駕籠舁太助　玉寿
橋本治部右衛門　勘助
山崎与次兵衛　簑寿
女房おはや　紋生
長五郎母　和一
南方十次兵衛　簑
平岡丹平　勘市郎
三原伝蔵　大ぜいい
同行衆　大ぜいい
駕籠屋

第二部　午後4時開演（午後8時50分終演予定）

奥州安達原

朱雀堤の段
咲甫大夫
清志郎

環の宮明御殿の段
中　文字久大夫
清睦　藤蔵
大
馗

次　呂勢大夫
前　清治

千歳大夫
後　富助

道行千里の岩田帯
三輪大夫
芳穂大夫
咲寿大夫
小住大夫
亘七
清團志郎
（寛太郎前
龍爾公後
錦吾
燕二郎前
清允郎後）

一つ家の段
中　咲甫大夫
宗助

奥　英大夫
清介

谷底の段
（靖大夫前
希大夫後
龍爾前
寛太郎後）

袖萩　文雀
娘お君　簑次
かさの次郎七　紋秀
六　紋臣
瓜割四郎　紋
八重姫　簑
平傍仗直方　玉也
志賀崎生駒之助英　簑彌
傾城恋絹　勘吉郎
とんとこの九助　（玉翔　紋前
簑吉郎　二
桂中納言則氏　玉女
実は安倍貞任　玉輝
外が浜南兵衛　勘寿郎　十
実は安倍宗任　玉志
老女岩手　勘勢郎
旅の男　玉十
賤の娘　実は清五郎
新羅三郎義光　玉佳
薬売り　実は鎌倉権五郎景政
義家一子八若　（玉路　介前
環の宮　実は
通行人　大ぜいい
腰元　大ぜいい
駕籠舁　大ぜいい
家来　大ぜいい
郎党　大ぜいい
仕丁　大ぜいい
軍兵　大ぜいい